

一 般 質 問 表

○宿 利 俊 行

1. 行財政改革について 45
 - ① 玖珠町行財政改革緊急4ヶ年計画の1年間の成果について伺う。
 - (1) P36 第5章の7 職員の意識改革と人材育成の(1)(2)(3)(4)はどのように変化したか伺う。
 - (2) P34 第5章の5 歳入の確保対策(1)(2)について。
2. 自主財源の確保について 48
 - ① 町税全般(含国保)、家賃、水道料金、住宅新築貸付資金の平成17年度決算見込及び過年度滞納額の状況。
3. 農業振興と環境について 52
 - ① 万年山牧場の運営と管理はどのようになっているか。又、最近牧場内に他県から堆肥が搬入されているが承知しているか。
悪臭と北山田簡水に影響はないか伺う。
4. 飲料水の確保について 56
 - ① 八幡地区水源地調査の成果について。
 - ② 上記をふまえて、飲料水の確保はどのように進めるか、具体的に説明を求める。
5. 商工観光の振興について
 - ① 北山田及び鹿倉の物産館について伺う。

○藤 本 勝 美

1. 通学途中の児童の痛ましい事件事故があいついでいるが、 58
 - ① 玖珠町教育委員会、学校教育課としてどのような対策や話し合いの会議を行なってきたか。
 - ② 地元としても通学児童に対する取り組みを検討中であるが、町としての具体的な対策は何か。
 - ③ かねてから質問してきたが、スクールバスの有効利用は出来ないか。
2. 北山田小学校老朽化による建替えの現在の進捗状況について、お聞かせ願いたい。 62
 - ① 町としては建替えの方向性を提示していただいているが、地元のPTAや自治委員会としては一日も早い建替えを望んでいる。特に耐震面での不安が大きいが大丈夫なのか、お尋ねしたい。

○藤野修二

1. 総合運動公園について 65
- イ、用地買収が遅れているようだが今後の日程は。
- ロ、建設計画について要望があれば、どの程度なら変更可能か。
- ハ、完成後の維持管理について
- ①年間3,000万円程度と聞いているが、その内訳は。
- ②ボランティアやシルバー人材センターを活用するということだが全てか。部分か。
- ③センターの設立は、いつ行なうのか。
- ニ、完成後の利用料金は各施設毎に又、町内者、町外者、昼間、夜間等で違ってくると思うが、利用率を想定すれば年間収入をどう算定しているか。
2. 児童、生徒に対する殺人等の犯罪の多発にどう対応していくのか。 72
- 原因と対策について

○繁田弘司

1. 年々増大する国保・老人・介護保険 約60億円、その対策は。 78
2. 依然として不足している特別養護老人ホームのベッド数、町としてはどう考えているか。 77
3. 町単独事業の1件50万円の事業がなくなったが、復活は出来ないか。 76

○片山博雅

町民の生活環境について

1. 町民待望の玖珠河川敷周辺の公衆便所の早期実現はいつか。 84
2. 町民皆水道は何時になるのか。 86
3. 上水道管理者として上水道給水区域の拡張検討はできたか。 87

○松本義臣

1. 県道43号線（玖珠・山国線）の来年度以降における整備計画及び小区間改良整備等本線改良構想について 100
- ①太田本村～錨田区間の状況
- ②天祖神社付近
- ③平井橋の歩道橋設置や峰山線との交叉点付近の拡幅 等々
2. 八幡地区における水道事業計画構想及び水源確保等調査について 104
- ①簡易水道施設の取り組み
- ②調査状況 等々
3. 集落の農地・農業用水路等、維持管理に取り組む住民グループに対する活動助成及び事業実施構想について 107

①「農地・水・環境保全活動支援事業」の概要及び取り組み 等々

○穴 井 丈 洋

1. 食料・農業・農村に重点策を企図したはずの基本法になっても、食料自給率40%以上にさせる向上策は難しく、農村からの若者脱出はやまず、少子・高齢・過疎化は進み、周辺集落は崩壊の危機にある。そして、不耕作農地は拡大しつつあるが当然の結果かも知れない。

政府の不耕作防止策は規制緩和で対処しようとしているが、抜本的なものであろうか、懸念されるところであろう。そこで、07年度から導入されるという「品目横断的経営安定対策」について質問したい。 110

①どんな内容なのか概括せよ

②これは本町農業の振興と活性化にどう関わるのか

③この事業の展開と推進の方途はどんなものか を尋ねたい。

2. 教育の充実に関わって多様な調査・研究等でその対応策のあり方が解明されている。とりわけ、近年「家庭や地域のあり方」についての対応策が、必要視されるようになった。よって、この分野での指導・支援・共働の強化充実にについて尋ねたい。3月議会で、私の一般質問に教育長は、家庭や地域の関わりや頑張りが問われていると答えたが、私も同感であるので、次のように質問したい。 115

①家庭の関わりや頑張りについて、どう指導・支援・共働の強化をしているのか概括せよ。

②地域社会の関わりや頑張りについて、どう指導・支援・共働の強化をしているのか概括せよ。

○秦 時 雄

1. 障害者自立支援法について 121

①10月1日からの新サービスの実施の見通しについて。

②身体、精神、知的の三障害者の一元化による相談窓口について

③施設利用者は今後、定率負担をしなければならない。利用控えなどが心配される。この点についての所見を伺う。

④国は施設就労から一般就労へ移行し、働く意欲と能力のある障害者が企業等に働ける様、支援するとあるが本町の一般就労の状況と今後の見通しについて

⑤障害者を理解し、受け入れられる環境の整った場所での就労を考えると、小規模作業所の充実を図る必要があると思うが、考えを伺う。

⑥支給の認定手続きについて

⑦定率負担に対する本町独自の助成や小規模作業所の支援策として補助金の充実などが考えられるが、考えを伺う。

⑧むつみ会の作業所の補助金について	
2. 高齢者虐待防止法について	130
①高齢者65才以上の人口と一人暮らし高齢者数	
②これまでに高齢者虐待の通報や相談があったか。又、その時にどのような対処をしたのか。	
③本町における通報や届出の窓口について、どの様に対応をしているのか。	
3. 救急救命対策の充実（AEDを用いた応急手当）	133
・AED（自動体外式除細動器）の導入と取り扱い方法も含めた町民救命士講習の提案について	